

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年8月18日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 4件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	非常用ディーゼル発電機(A)の非常用送風機(A)逆流防止ダンパーが全閉にならないことを確認した。当該ダンパーを点検・修理。	
2	2号機	低圧炉心スプレイ系系統流量指示計に指示不良を確認した。当該計器を点検・修理。	
3	3号機	原子炉補機冷却海水系ポンプ(B)および(D)の点検時、分解部品(主軸、羽根車等)の浸透探傷検査において指示模様を確認した。当該部品を修理。	
4	その他	溶接安全管理審査申請変更届出書の記載住所に誤記を確認した。当該箇所を修正済み。	